

キヤノンマーケティングジャパングループ 中期経営計画 (2010～12年)

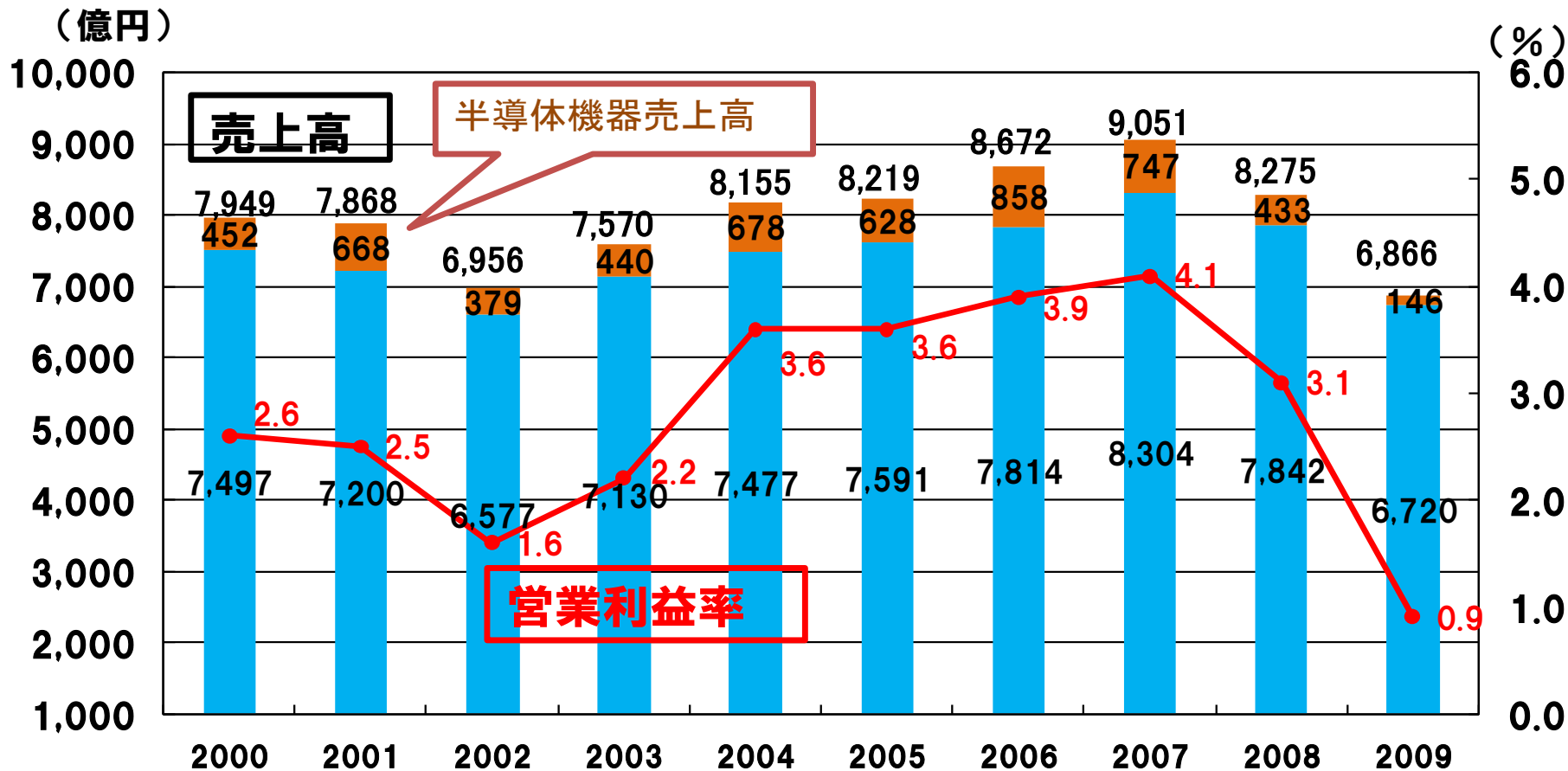
2010年1月27日

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
代表取締役社長 川崎 正己

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。実績・計画数値はすべて連結です。

Canon

業績の推移



2010年の計画

【全社損益計画】

(億円)

	2009		2010	
		率		率
売上高 (前年比)	6,866 (83%)		6,900 (100%)	
営業利益 (前年比)	63 (25%)	0.9%	80 (127%)	1.2%
経常利益 (前年比)	82 (32%)	1.2%	90 (110%)	1.3%
純利益 (前年比)	△43 -	-	30 -	0.4%

【セグメント別売上計画】

(億円)

	2009	2010
ドキュメントビジネス (前年比)	2,843 -	2,838 (100%)
ITソリューション (前年比)	1,544 -	1,692 (110%)
ビジネスソリューション (前年比)	4,387 -	4,530 (103%)
コンシューマ機器 (前年比)	2,222 -	2,230 (100%)
産業機器 (前年比)	257 -	140 (54%)
合計 (前年比)	6,866 (83%)	6,900 (100%)

*2010年のセグメント移管に伴い、2009年の実績を移管対応しております。

中期経営計画 (2010～12年)

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

収益力の向上

売上高：7,600億円

営業利益(率)：300億円 (3.9%)

一株当り利益：100円 以上

①キヤノン(株)との連携強化により、
キヤノン製品のシェアNo.1を実現する

②顧客への独自の付加価値を提供する
サービス企業グループへ変革する

重点戦略

1. ドキュメントビジネスの再構築

2. ITソリューション力の強化とサービス事業の創出

3. デジタルフォトNo.1の実現

4. 産業機器事業の強化・拡大

5. 経営基盤の強化

1. ドキュメントビジネスの再構築

① ドキュメントビジネスの基本戦略

Canon

580億枚／月

帳票印刷

デジタル商業印刷

分散化

小ロット化

オフィス

集約化

デザイン

大判

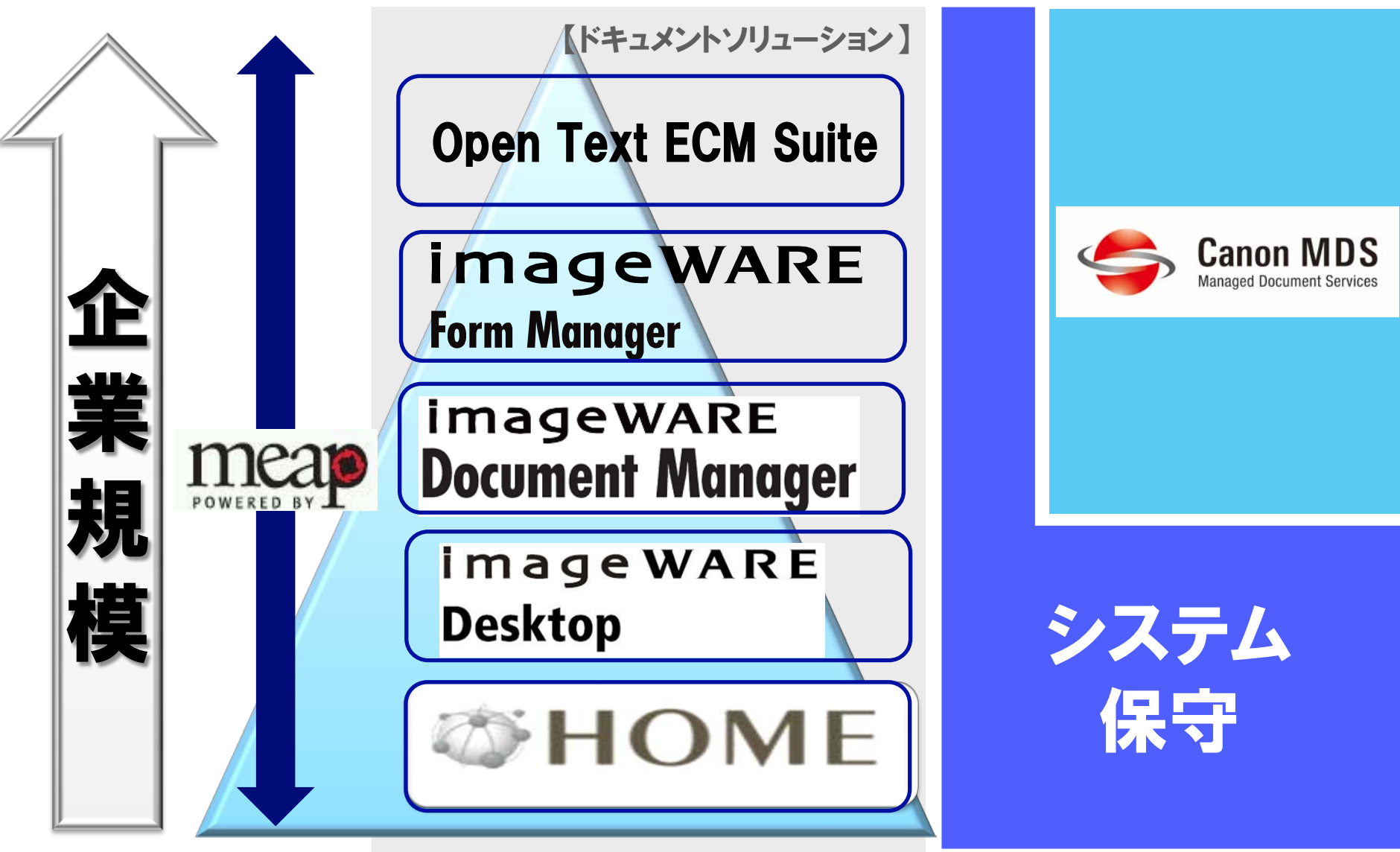
iR-ADV ラインナップ完成で反転攻勢



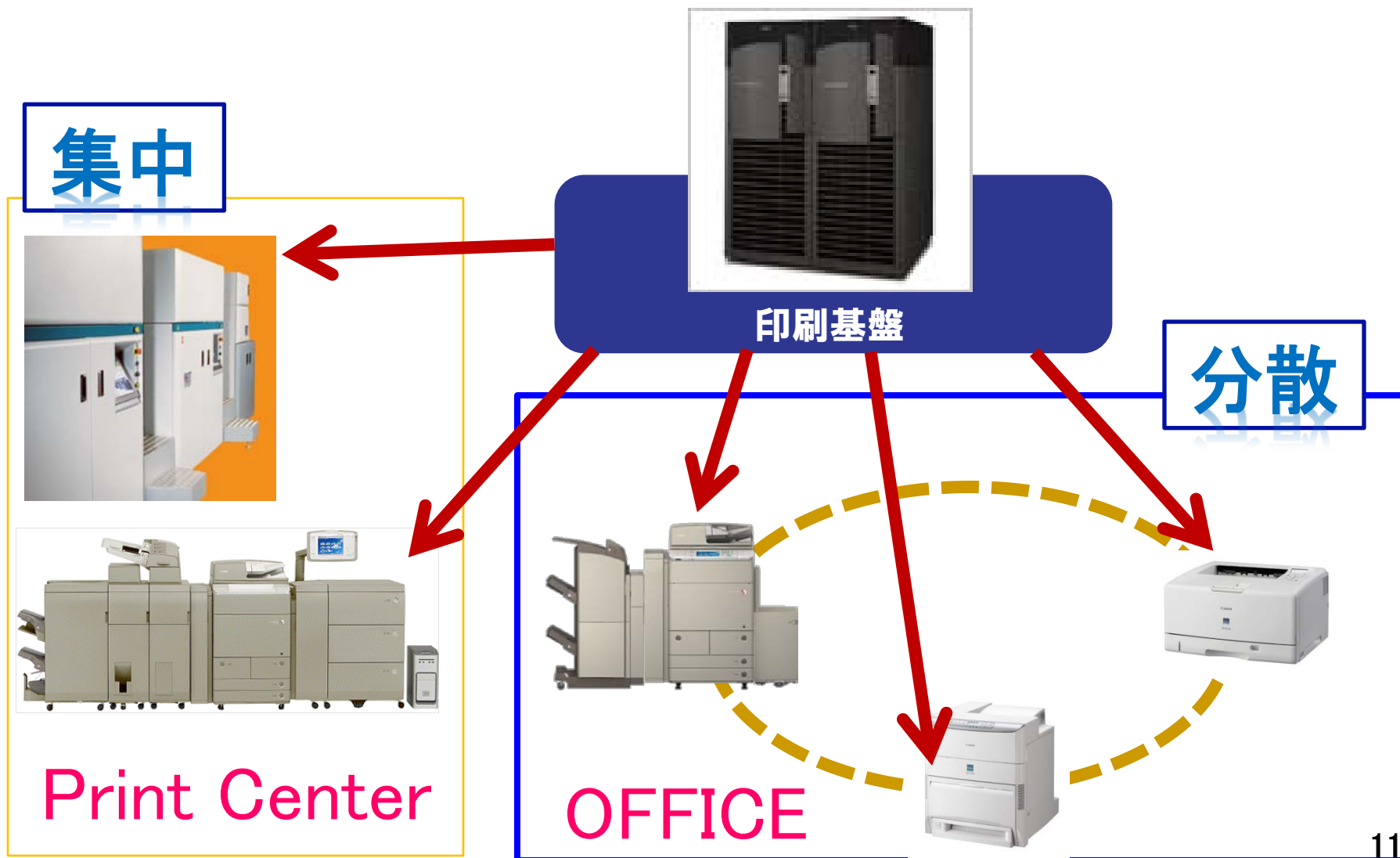
imageRUNNER
ADVANCE



②ドキュメントソリューションの拡充とストック型ビジネスの創造 Canon



③ 帳票印刷分野での総合力の発揮



④ 商業印刷事業の強化ポイント

Canon

Printing
No.1

α

+



+



新しい市場創生

トランザクション市場

サイン・ディスプレイ市場

オンデマンド出版市場

フォトブック市場

バリアブル市場

基幹帳票市場

クリエイティブ市場

⑤ 保守サービスの収益性の向上

Canon

CS向上

コスト
ダウン

資格制度

拠点の再編

遠隔監視

新サービスシステム

2. ITソリューション力の強化とサービス事業の創出

2. ITソリューション力の強化とサービス事業の創出

①ITSグループ企業の再編

②キャノングループ内ITシステムの革新と
そのノウハウを活用した事業展開

③ITSの営業力の強化

④データセンター(DC)事業と
クラウドサービス事業の展開

一ストック型ビジネスモデルの 創出と拡大一

業種／業務特化サービス

- AJK Nets(アジャカル・ネッツ)
- 募集文書／版下管理ASP等

IT支援サービス

- Canonet
- HOME-PORTAL
- FIND View等
- SuperStream「財務会計サービス」・「人事/給与サービス」(予定)

クラウドサービス事業の 強化・拡大

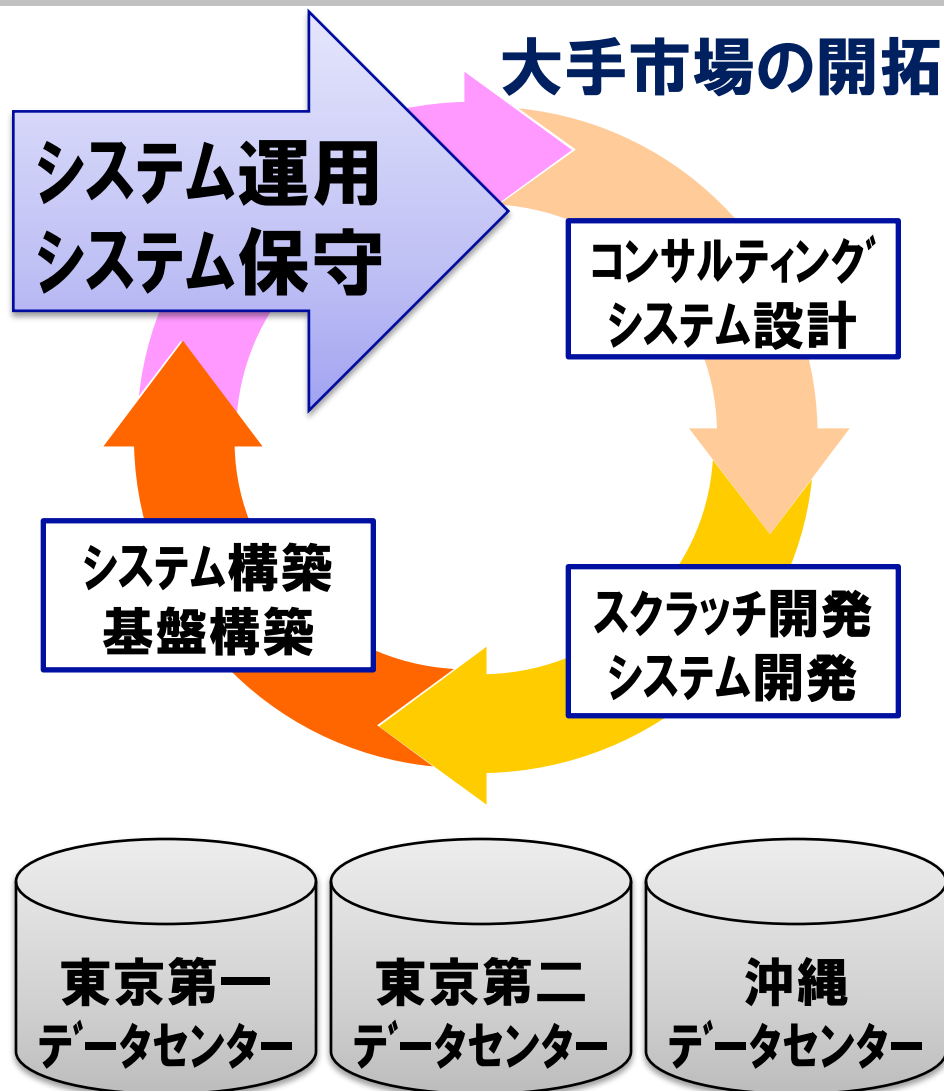
システム運用サービス事業の 強化・拡大

- 業務システムの維持・管理・システム運用
- IT基盤運用
- ファシリティ運営管理

データセンター事業

2010~2012

システム運用サービス + データセンター事業

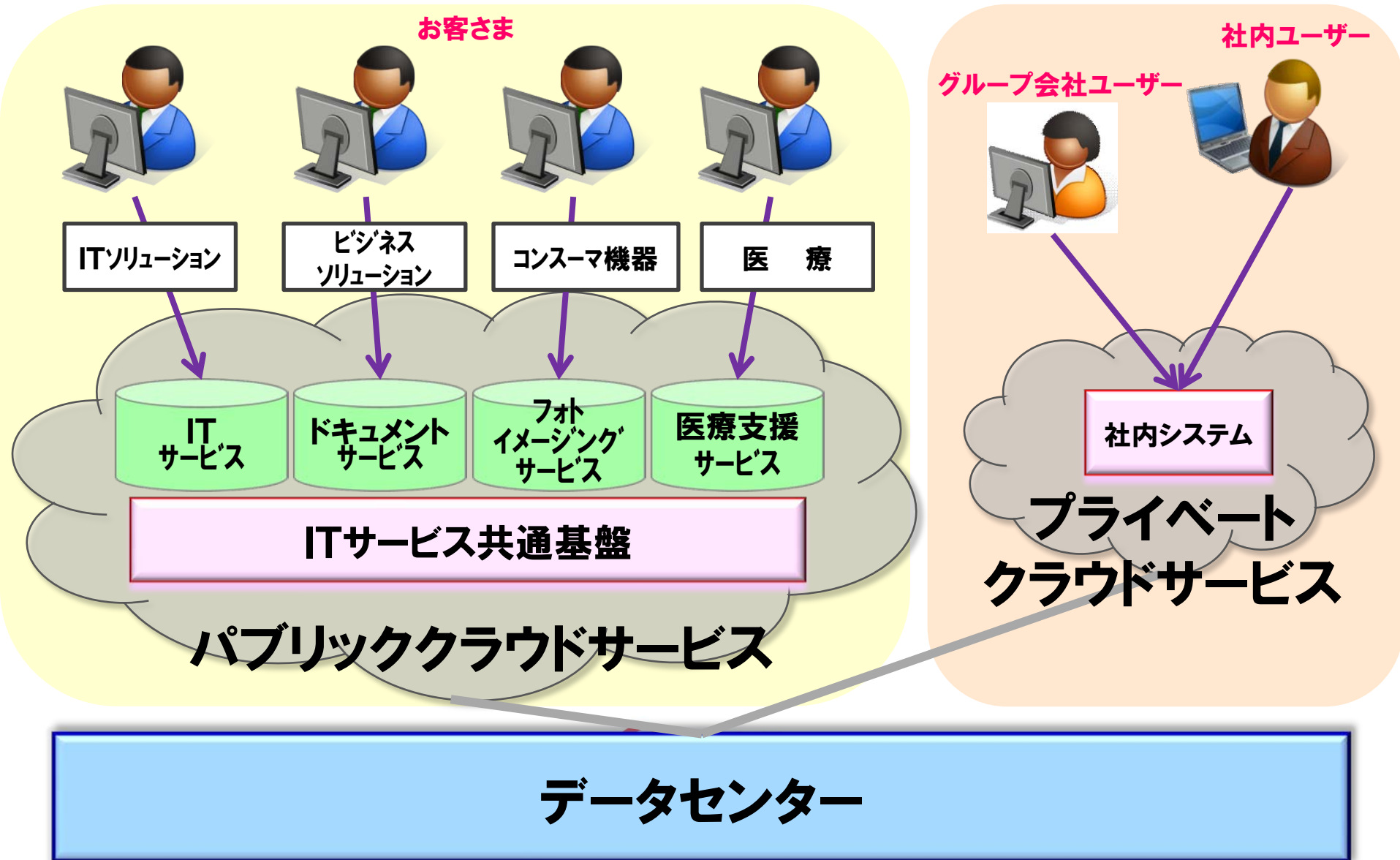


最先端の新設データセンター

新データセンター	2012年秋 竣工予定
所在地	東京都内
延床面積	16,000㎡ (4,850坪)
サーバ室面積	4,960㎡ (1,500坪)
投資額	約150億円

- ◆ 都心から約20kmの郊外型データセンター
- ◆ 高効率な地球にやさしいグリーンデータセンター
- ◆ 堅牢な構造を有する最先端データセンター

クラウドサービス事業の展開イメージ



3. デジタルフォトNo.1の実現

3. デジタルフォトNo.1の実現

主要製品シェア No. 1



顧客満足度 No. 1

フォトカルチャー
事業の強化

コールセンター&
サービスセンター
機能統合

デジタルフォト文化を
支援する新しい
ビジネスモデル創造

4. 産業機器事業の強化・拡大

4. 産業機器事業の強化・拡大

① 産業機器(輸入製品等)

- ◆ 半導体製造関連機器の強化
- ◆ 非半導体分野(MEMS等)の開拓

② 医療機器

- ◆ 取扱製品の拡充
- ◆ 装置メーカーとの販売提携の確立
- ◆ 医療ソリューションビジネスの拡大

③ 放送機器

- ◆ 防災・監視システム市場への拡販

5. 経営基盤の強化

5. 経営基盤の強化

① 健全な財務体質の維持・強化

- ◆ 棚卸資産：新ITシステム（受注物流・サービス）の活用による在庫管理の強化
- ◆ 売掛債権：連結与信管理の精度向上

(億円)

	2009年12月末（実績）		2012年12月末（計画）	
	金額	日数	金額	日数
棚卸資産	258	13日	240	11日
売掛債権	1,257	65日	1,380	63日

②成長のための投資とキャッシュフローの確保

◆フリーキャッシュフロー：一定の投資を続けながらキャッシュフローを確保
(億円)

	07～09年累計(実績)	10～12年累計(計画)
営業CF	1,065	675
投資CF	△767	△547
フリーCF	298	128

主要投資項目

データセンター

社内ITシステム

M&A

5. 経営基盤の強化

③ビジネスと連携したCSR活動の強化

④BCP(事業継続計画)など
グループリスク管理体制の充実

Canon

キヤノンマーケティングジャパングループ